

がん治療塾福岡第3回

～「食とがん治療」。全てはがん患者様のために～

2人に1人が、がんに罹り、3人に1人ががんで亡くなる時代にあって、がん患者様ご家族様は、精神的にも具体的な治療においても、孤独な状態に置かれています。このような中においてこれからのがん治療は、①がんの患者様が真ん中 ②ライフスタイルの面から ③心の面から ④標準治療の面から ⑤統合医療の面から ⑥新しい医療の面から ⑦地域の医療機関や医療関係者の連携の面から と多面的に取り組まれる必要があります。「がん治療塾福岡 第3回」を開催します。第3回のテーマは「食とがん治療」です。がん患者様、ご家族様、医療関係者様など、ふるってのご参加をご案内申し上げます。

とき / **2月28日(土)** 【開場】午後1時30分 【開催】午後2時～午後5時

会場 / 大野城まどかぴあ 306 会議室

大野城市曙町二丁目3番1号 TEL: 092-586-4000

参加費 / 1,000円 参加定員 / 32名 (先着順受付)

開始前

(1時30分-2時)

DVD 上映

「フォクス・オーバー・ナイプス いのちを救う食卓革命」
～食に対する常識を覆した全米大ヒットのドキュメンタリー～

第一部

講演『がんと食の関係—私のがん体験と食事療法』

講師：一般社団法人「がんを学ぶ友愛会」代表理事 山口勝己様

山口勝己様プロフィール / 6年前に胃がんを宣告されて手術などの三大療法に頼らず、断食・小食などの食事療法でがんと共生されている。がんを学ぶ友愛会は、がんになっても安心して暮らせる社会の実現を目指す会で、毎月開催されていて38回を超え、その代表理事を務める。

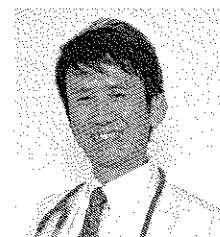


第二部

報告『新しいがん治療の方法』

講師：喜多村クリニック院長 喜多村邦弘

喜多村邦弘先生プロフィール / がんの標準治療(保険診療)にたずさわる中で、手術、抗がん剤、放射線治療に限界を感じ、日本ではほとんど知られていない、がん治療の最前線(自由診療)の研究に取り組み、喜多村クリニックがん統合医療センター「ルピナス」で、がん患者様に提供している。



第三部

- ・喜多村院長が答える「安全な食べ物、危険な食べ物」Q&A
- ・質疑応答

◎参加定員が限られていますので、必ず事前に事務局(喜多村クリニック)まで、

お電話またはFAXにて参加お申込みの上ご参加ください。 ☎ 092-581-6640 FAX092-585-9612

参加お申込書

お名前			お電話番号	
ご住所	(〒 -)			
メールアドレス				
該当する項目に○を付けて下さい				
がん患者様・がん患者家族・医療関係者・保険会社・サプリメント会社・その他()				

■主催：日本のがん治療を本気で考える会(準備会) ■事務局：喜多村クリニック 福岡県大野城市錦町4-3-8 TEL092-581-6640